

- 1 日時 令和3年12月11日(土) (9:00~13:00)
- 2 集合時刻と場所 **7:00(事務局)** (指導者は**7:30**) 松山公園堀之内地区
 - ・指導者(有重・曾根・長山・大原・栗林・徳永博・花原) 手話通訳(徳永五) ボランティア・選手(丹下)
- 3 連絡事項 7:30~7:40
 - ・1から9ホールの設置者(場所の確認)
 - 1ホール(栗林)、2ホール(長山)、3ホール(曾根)、4ホール(有重・花原)
 - 5ホール(大原・丹下) 6ホール(徳永博) 終わった方は7から9ホールの設置
 - ・スローイングライン(9ホール)とアシスタントライン(1ホールのみ)の設置
 - ・障害物の設置(5ホールに池、7ホールに花壇)(曾根・丹下)
 - ・折りたたみテーブル(大原)、テント(長山)
 - ・参加人数(車椅子や視覚障害者・左利き)と審判者、スコア表やルールなどの確認
- 4 設営開始 7:40
 - ・準備物 ①バリアフリーディスクゴルフゴール9セット ②スコア表とバインダー5セット
 ③視覚障害者アシスタントライン1セット スローイングライン9 ④カラーディスク50
 ⑤検温計1 ⑥健康チェック表40 ⑦除菌スプレー2 ⑧ディスクふき取りティッシュと布2
 ⑨メダル15 ⑩ワイヤレスハンドマイク2 ⑪賛助会員申込書と領収書 ⑫ルール表20
 ⑬販売用ポロシャツ ⑭折りたたみテーブル1 ⑮椅子3 ⑯テント2 ⑰ホワイトコーン9
 ⑱ディスクゲッター1 ⑲横断幕1 ⑳ハンディホーン2 ㉑くじ2 ㉒アキュラシーゴール1
- 5 受付2名(花原・大原・曾根) 9:00
 - ・手指消毒
 - ・検温→健康チェック表→参加者受付(当日受付も) →・検温計、健康チェック表、参加者名簿
 - ・選手にカラーディスクを渡す。 →・カラーディスク
 - ・当日申し込まれた方に領収書を渡す。(・朱肉) →・申し込み書と領収書
 - ・スコア表やバインダー(ボールペン)を審判に渡す。 →・スコア表やバインダー(ボールペン)
- 6 駐車場 徳永博(表)・栗林(裏) 8:30~9:15 (誘導)・・・誘導赤コーン
- 7 開会式 9:30 進行(長山)
 - (1) 本部前に集合
 - (2) はじめの挨拶(信田会長)
 - (3) 日程やお願い等(大原) 日程→ルール説明、準備運動、キャッチ&スロー、競技、表彰
 お願い→HPの掲載用の写真撮影(だめな方は連絡を)・保険に加入
 - (4) バリアフリーディスクゴルフのルール説明(曾根)
 - (5) 9:45~準備運動(有重・長山)
 - (6) ディスクのキャッチ&スロー(栗林)
- 8 競技開始 10:00~10:20
 - 審判長(有重)の合図(バリアフリーディスクゴルフを始めます。ハンディホーンで合図ピー)で競技開始。
 - ・グループ1(栗林)、グループ2(長山)、グループ3(曾根)、グループ4(有重) グループ5()
 - ・グループ4から競技開始 ・投げる順番は「くじ」か「じゃんけん」
- 9 閉会式 進行(長山)
 - (1) 成績発表(大原)
 - (2) 表彰→銅賞から銀、最後に金
 ・金-会長、銀-有重が渡す。参加賞銅は審判(1栗林、2大原、3曾根 4徳永)が渡す。
 - (3) 終わりの挨拶(有重理事長)
- 10 用具の片付け
 - ・バリアフリーディスクゴルフゴール9セット ・ディスク洗い ・テントや机等
- 11 片づけ後、事務局長より事務連絡
 - ・令和4年3月13日(日)第4回愛媛県障害者フライングディスク競技大会(松山市身障センター運動場)
 - ・令和4年3月19日(土)~20(日)障害者フライングディスク指導者養成講習会(男女共同参画センター)

